

CAMILLE SAINT-SAËNS SYMPHONY No.3, Op.78 ORGAN

カミーユ サン=サーンス
交響曲第3番ハ短調作品78
「オルガン付」

オルガン：追中 宏美



セント・マーティン・オーケストラ
第15回 定期演奏会

Ludwig van Beethoven "Die Weihe des Hauses" Overture Op.124
ベートーヴェン「献堂式」序曲 ハ長調 作品124

Ludwig van Beethoven "Egmont" Overture Op.84
ベートーヴェン「エグモント」序曲 作品84

Franz Liszt Totentanz - Paraphrase über "Dies irae" S126
リスト「死の舞踏『怒りの日』によるパラフレーズ」S126
ピアノ独奏：喜多 宏丞

指揮：河崎 聡

演奏：セント・マーティン・オーケストラ

日時：2021年5月9日[日]

開場：13時 / 開演：14時

入場料：[前売]¥1,200
《全席指定》 [当日]¥1,500



住友生命いずみホール

〒540-0001
大阪府大阪市中央区城見1-4-70
住友生命OBPプラザビル

TEL 06-6944-2828 (代表)

主催：セント・マーティン・オーケストラ
<http://smo.main.jp>



THE St. MARTIN
ORCHESTRA

THE ST.MARTIN ORCHESTRA 15TH CONCERT

ベートーヴェンにとって作品124とは何か？

一つ後の番号、作品125は第九です。言うまでもなく音楽史上燦然と輝く傑作。初めて交響曲の中に声楽を取り込んだ革命的な作品です。

また彼は生涯、音楽の本質に迫ろうと一切の無駄を省いてゆく手法を突き詰めました。

さて、それでは作品124はどんな曲なのでしょうか!!聴いてみましょう!!楽しみです!!

リストの「死の舞踏」は人間を誘惑し、そして破滅に追い込む悪魔のようなデモーニッシュな魅力に満ちています。

ときに空を駆け巡り、ときには敬虔な修道士のようにあり、ときには魅力的な女性のようにあり変幻自在です。素晴らしいピアニストの喜多宏丞さんとの共演が楽しみです。

サンサーンスはフランス音楽のエスプリの極み。かっこいい「エグモント」、面白いプログラムになりました。

河崎 聡



©Y.Tshino

音楽監督・指揮者：河崎 聡

大阪音楽大学音楽学部作曲学科楽理専攻卒。在学中より指揮法を故小松一彦氏に師事。2003年～2006年、ロシアのサンクトペテルブルクで国立リムスキー・コルサコフ音楽院(旧レニングラード音楽院)指揮科に在籍し、ククーシキン教授の元で研鑽を積む。

在学中、2005年、2006年の2回にわたりサンクトペテルブルク、シュヴァロフスキー宮殿にて「日本の春フェスティバル」にサンクトペテルブルク室内オーケストラと共に参加。同オーケストラとは2004年から2006年の2シーズン中、3回の演奏会を指揮し成功させた。

現在、関西フィルハーモニー管弦楽団をはじめとして、多くのプロ・アマチュアのオーケストラ、合唱団を指揮し、コンサート、オペラ、バレエ公演で幅広く指揮活動をおこなっている。

近年では特にセント・マーティン・オーケストラと共にベートーヴェン交響曲全曲演奏を成功させ、2018年大阪フェスティバルホールでのマーラー交響曲第8番(相愛フィル/ホール・バルティカ)、2019年ウイーンのシュテファン大聖堂でのモーツァルトのレクイエム(シュテファン大聖堂オーケストラ/ホール・バルティカ)を大成功に収めた。シュテファン大聖堂でのレクイエムの終演後には長い静寂の祈りの後、盛大なスタンディングオベーションが沸き起こった。

1994年伊丹市芸術家協会新人賞受賞。

セント・マーティン・オーケストラ音楽監督。ホール・バルティカ音楽監督。天理第九合唱団常任指揮者。女声合唱アルカンシェル指揮者。女声合唱8・4指揮者。



ピアノ独奏：喜多 宏丞

奈良県出身。京都市立(京都堀川)音楽高等学校、東京藝術大学、同大学院修士課程を経て博士課程修了。博士号取得。カールスルーエ音楽大学に留学。パリエコールノルマル音楽院高等演奏ディプロム取得。これまでに、東京藝術大学、京都市立芸術大学、エリザベト音楽大学、大分県立芸術文化短期大学で講師を務める。第77回日本音楽コンクール優勝をはじめ、ピティナC級金賞、エウテルペ国際、イスキア国際、アジア国際、大阪国際、横浜国際、カラーリオ国際各コンクール第1位、東京藝術大学同声会賞、京都芸術祭新人賞、読売新人賞、ABC新人コンサート最優秀賞など受賞多数。

セント・マーティン・オーケストラ

2004年設立。音楽監督に河崎聡氏・コンサートミストレスに高島千草氏を招き、大阪・江之子島フラッグスタジオを拠点に活動中。2005年の第1回より、古典音楽を中心としたプログラムで毎年定期演奏会を開催し、2012年には第9回定期演奏会でベートーヴェンの交響曲全曲演奏を成し遂げた。近年では近現代の作曲家の作品も取り上げたプログラムにも挑戦している。

また、オペラや合唱団との共演もしており、真面シティーオペラ主催による、「夕鶴」(2008年)、ホール・バルティカ主催による、ヴェルディ「レクイエム」(2010年)、ブーランク「グローリア」&ベルリオーズ「荘厳ミサ」(2011年)、ハイドン「天地創造」(2013年)、ヘンデル「メサイア」(2014年)、カールオルフ「カルミナ・ブラーナ」(2016年)、モーツァルト「レクイエム」(2017年)、エルベルディン&ラッター「マニフィカート」(2019年)の各演奏会に出演、好評を博す。

チケットのお申し込み・お問い合わせ先

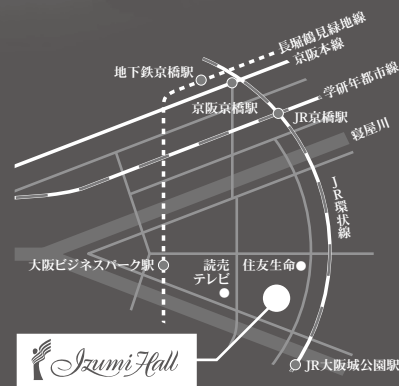
お電話の場合 **いずみホールチケットセンター TEL 06-6944-1188**
(10:00～17:30 日・祝休み)

WEBの場合 **e+ イープラス eplus.jp** (WEB/アプリ/Famiポート)
<https://eplus.jp/>

入場料《全席指定》：[前売]¥1,200 [当日]¥1,500

主催：セント・マーティン・オーケストラ
*未就学のお子様の入場はお断りさせていただきます。

当団オフィシャルウェブサイト <http://smo.main.jp>



住友生命いずみホール ACCESS

〒540-0001 大阪府大阪市中央区城見
1-4-70 住友生命OBPプラザビル

TEL 06-6944-2828 (代表)

www.izumihall.jp